

特集展示・町屋展示のご案内

長崎歴史文化博物館では、2階常設展示室の展示替えを定期的に行っております。
是非、ご取材・情報掲載の程、宜しくお願い申し上げます。

特集展示「ガラスに描くカラフルワールド」

特集展示「ガラスに描くカラフルワールド」

会 期：2016年10月18日(火)～12月18日(日)
時 間：8:30～19:00 (最終入館18:30)
会 場：美術展示室
(2階常設展示室 歴史文化展示ゾーン内)
観覧料：大人600円、小中高校生300円
※県内小中学生は無料



「ガラス絵」とは、名称の通りガラスの上に描かれた絵画のこと。ガラスの裏面に対象物を描きつけ、反対の表面から鑑賞します。それゆえに重ね塗りができず、描いていく順番も通常とは異なります。美術作品というよりは、異国情緒を感じさせる安価な物産品として人気を博しました。特別展「アール・ヌーヴォーの装飾磁器」とあわせてご覧ください。

町屋展示「冬至」



町屋展示「冬至」

展示期間：2016年10月18日(火)～12月25日(日)
時 間：8:30～19:00 (最終入館18:30)
会 場：町屋コーナー
(2階常設展示室 歴史文化展示ゾーン内)
観 覧 料：大人600円、小中高校生300円 ※県内小中学生は無料

江戸時代、長崎の唐人屋敷では冬至の日に酒宴を開きました。お酒はもとより、唐人団子や善哉餅(ぜんざいもち)なども出される盛大な宴でした。

この風習が長崎市中に伝わり、長崎の商家では床の間に関帝の軸を掛け、特に善哉餅といって汁粉をお供えしました。そして、子どもたちは木切れなどで唐人船の模型を作り、「冬至の日に唐人船が来ました。おめでとうございます」と言って家々をまわり、などを貰ったといひます。

